

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

施設名	岡山港福島・高島地区港湾施設
施設所在地	福島地区（岡山市南区築港元町地内）及び高島地区（岡山市中区新築港地内）

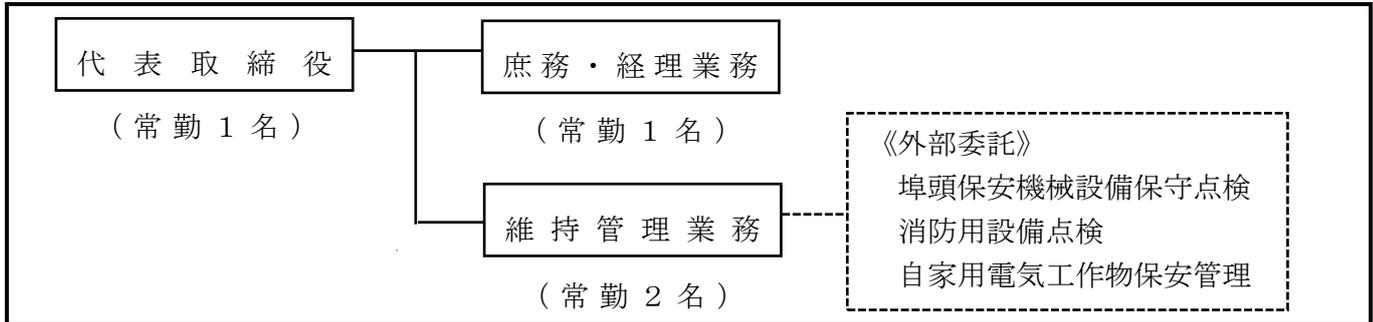
【指定管理者の概要】

名称	岡山港埠頭開発株式会社	代表者	代表取締役 太田 幸人
所在地	岡山市南区築港元町8番50号		

【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理施設の使用許可、占用許可に関すること。 利用料金の徴収、減免に関すること。 指定管理施設の維持管理に関すること。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		係留施設	野積場	県営上屋	占用	合計
許可件数	5年度	768	550	96	50	1,464
	4年度	957	543	96	48	1,644
	増減	△189	7	0	2	△180

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 県営上屋消防用設備保守点検等 指定管理施設の点検・清掃・修繕等 指定管理施設の不法使用の監視等 水道料金・電気料金の徴収、支払い 指定管理施設における災害等に対する緊急対応 オイルフェンス格納庫の管理等 緑地の管理
使用許可・占用許可業務	係留施設（768件）、野積場（550件）、県営上屋（96件）、占用（50件）

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	係留施設	野積場	県営上屋	占用	一般給水	合計
収入額	14,857,439	130,382,254	43,353,840	5,389,110	950,731	194,933,374
利用件数	768	550	96	50	35	1,499
減免額	4,658,580	4,300,422	0	1,000	0	8,960,002
減免理由	公共用又は公益事業の用に供するため（15件）					

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		5年度	対前年度増減額	4年度	備考
収入額 A		194,933,374	△772,084	195,705,458	5年度支出額 その他の主なもの ・公租公課 9,367,202円 県への納入金 ・基準納入額 123,200,000円 ・追加納入額 (決算剰余金に係るもの) 4,794,289円
内 訳	指定管理料	0	0	0	
	利用料金収入	193,982,643	△671,212	194,653,855	
	事業収入	950,731	△78,872	1,029,603	
	その他	0	△22,000	22,000	
支出額 B		62,144,795	1,366,644	60,778,151	
内 訳	人件費	23,408,827	2,162,548	21,246,279	
	管理運営費	18,796,608	1,028,886	17,767,722	
	事業費	10,572,158	△375,595	10,947,753	
	その他	9,367,202	△1,449,195	10,816,397	
収支額 A-B		132,788,579	△2,138,728	134,927,307	
県への納入金		127,994,289	△1,069,364	129,063,653	
実質的な県負担額		△127,994,289	1,069,364	△129,063,653	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	巡回監視の実施等により、施設の安全確認が適切に行われ、必要に応じて県への報告が迅速に行われていた。
	④財産の適切な管理	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	B	係留施設、野積場等の利用状況 (収入額) は、前年度並みであった。 【係留施設】 R5 : 14,857,439円 ← R4 : 15,475,638円 【野積場】 R5 : 130,382,254円 ← R4 : 130,461,187円 【全体】 R5 : 194,933,374円 ← R4 : 195,683,458円
	②収支状況	A	収支差額について、指定管理申請時の収支計画を上回った。 (県への納入額127,994,289円、申請時の納入予定額122,978,000円)
	③サービス向上	A	利用者アンケート調査の実施により、利用者の意向を確認している。 また、その結果を踏まえた期間限定の料金値下げにより、施設利用の継続が図られるよう努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、適切に管理運営業務が実施され、サービス向上の取組みもなされている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A : 予定していた業務水準を上回った。

B : 予定していた業務水準を概ね実施した。

C : 予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D : 予定していた業務水準を下回った。